

科目名		循環器学論文指導	
科目責任者	片岡雅晴	(第2内科学 教授)	
担当者	荻ノ沢泰司	(第2内科学 准教授)	
開講時期:	3～4年次	単位数:	6 単位
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>最新の検査・解析により得られた結果を論文としてまとめて、研究対象となった疾患あるいは治療の病態生理・効果を総合的に理解する。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 論文のはじまり第一段落で、現在の医学の問題点を明瞭に記述できる。 2) 論文のはじまり第二段落で、問題点解決のための研究仮説を明瞭に記述できる。 3) 論文の最後で、研究仮説を支持する結論を明瞭に記述できる。 4) 自分のテーマが医学の問題点に果たす意義を見出すことができる。 5) 自分のテーマの意義を論理的に記述することができる。 6) 研究の対象、および用いた方法を簡潔に記述することができる。 7) 解析結果を論理的に、明瞭に記述することができる。 8) 得られた結果を統計学的手法を用いて適切に考察することができる。 9) 得られた結果を過去の研究結果との関連で考察し、記述することができる。 10) 得られた研究結果の今後の展望を記述することができる。 			
● 評価方法	プレゼンテーション内容40%、討議への参加度20%、課題レポート40%等で総合評価する。		
● 参考文献	指導の中で必要に応じ紹介する。		